

河 北 新 報

2026年（令和8年）4月17日（金）

“不動産市場動向を学ぶ”

不動産市場 動向を学ぶ

仙台でセミナー

不動産や金融の専門家らで構成するアセットブレイクス仙台ネットワーク（仙台市）と仙台商工会議所不動産部会は14日、不動産市場の動向などを学ぶセミナーを仙台市青葉区の仙台商議所で開いた。会員企業の

不動産市場の動向などを聴講者が学んだセミナー



関係者ら約120人が聴講した。

講演した一般財団法人日本不動産研究所（東京）の吉野薫シニア不動産エコノ

ミストは、事業用・住宅ともに賃貸市場は活況にあるが、資材や原油の価格高騰が需要に影響を与える可能性もあると注視を促した。

建設費も高止まりが続き、2025年の住宅着工戸数は3年連続で減少した。「価格高騰が解消する見込みは少ないことを前提に、事業計画・投資計画を立てる必要がある」との見方を示した。

税理士法人山田&パートナーズ仙台事務所の半田生穂所長は、26年の税制改正のポイントを解説した。